



仕事の疑問

相談室
鳥取労働局

Q 鳥取県中部を震源とする地震の被災者に頼まれて復旧工事をしています。

A 地震の被害は家屋の瓦崩落が最も多く報告されています。道路や河川、水



復旧工事が多いから事故だけは気をつけなさい

災害復旧工事の安全作業のために

瓦の改修工事は高所での作業が中心となるため、屋根から転落する危険を伴います。また、がれきの処理や切り傷の危険を伴うほか、作業者が粉じんやにさらされることも考えられます。復旧工事は、このような危険を伴ったため、災害防止対策を徹底することが求められます。

鳥取労働局では復旧工事で、高所からの転落を防止するには、安全パトロール全に作業するための作業床を設けることが原則です。設けることが困難な時には、安全帯を確実に使用してください。

また、屋根の昇降時に移動はしごを用いる場合には、はしごの上端を60センチ以上出し、上部・脚部をしっかり固定してください。

くぎの踏み抜きを防止するためには、防止用のインソール(靴の中敷き)が有効です。粉じんが発生する場合には防じんマスクの装着が求められます。

鳥取労働局労働基準部健康安全課 電話 0857-29-1704